Homeへ戻る

このページ

PDF印刷

組み体操を考察 加重を計算する



2019.10.17

運動会などで、学校では組み体操が行われる。事故が多発しているので、中止すべきかなどという意見が出ている。

体育は根性だなどとくだらない意見を言う指導者がいて、事故になる。

物事の本質を考えて、何故事故になるのかを考えよう。

http://machizukan.net/DK/

組み体操例



画像は、ネットで探した1例です。5段です。見栄えの良い手ごろな高さなのでしょう。

http://machizukan.net/DK/

計算結果:最下段、100kg/1名

計算をし易くするための、児童、生徒の体重を、50kgとします。下から段数を数えます。

```
      5段目
      50kg

      4段目
      100kg

      3段目
      150kg

      2段目
      200kg

      1段目
      250kg
```

2段から5段までの合計重量は、500kgです。

最下段1段目の5名は、この500kgの加重を支えます。1人100kgです。

しかし、最下段両端の人には、加重が片手なので半分でしょうと考えられます。では、その50kg2 名分の加重はどこへ加わったのでしょう。

http://machizukan.net/DK/

計算結果:最下段中央、156kg/1名

今度は、背中に加えられる加重を考えます。片手の加重を25kgとします

```
5段目 0

4段目 25+25=50

3段目 (25+25/2)+(25+25/2+25+25/2)+(25+25/2)

=37.5+75+37.5=150

2段目 (50+37.5)/2+{(50+37.5)/2+(50+75)/2}+{(50+75)2+(50+37.5)/2}

+(50+37.5)2=43.75+106.25+106.25+43.75=300

1段目 (50+43.75)/2+{(50+43.75)/2+(50+106.25)/2}+

(50+106.25)+{(50+106.25)2+(50+43.75)/2}+(50+43.75)2

=46.875+125+156.25+125+46.875=500
```

もう一度わかりやすく抽出します、背中に加えられる静止加重です。左端は計です。

```
    5段目
    0

    4段目
    50=25+25

    3段目
    150=37.5+75+37.5

    2段目
    300=43.75+106.25+106.25+43.75

    1段目
    500=46.875+125+156.25+125+46.875
```

予想道理中央の人の加重は多いですね。

最下段中央の加重は150kgを超えています。3人分の重さが背中に加えれらます。

もしバランスを崩したら、5段目の生徒は、2~3mの高さから落ちます。

これを、立って行っていたらと考えると心配です。バランスを崩して倒れると、骨を折るという事がわかります。

これを行う学校は、静止荷重だけでも計算して行っているのかしら?疑問です。

http://machizukan.net/DK/